

※ 今週のアウトルック(2/3~2/7)

先週、ドル円はほぼ横ばい、クロス円は幾分下降というような状況でした。先々週のユーロ、ポンドなどの米ドルに対する上昇が打ち消されている状況です。

今週は、週末の米国雇用統計の発表が気になるところです。予想外の結果の場合、大きく動く可能性はありそうです。

先週のドル円はほぼ横ばいの状況でしたが、ユーロやポンドに対しては上昇しています。ただ、153円付近のサポートラインは幾分弱めの様子です。割り込んだ場合には150円付近まで下落する可能性はありそうです。

今週は週末の米国雇用統計の発表を見据えた動きとなりそうです。予想外の結果の場合、このところの狭いレンジの外へ動き出す可能性は十分にありそうです。

ドル円の予想レンジは148円から160円です。

先週のユーロドルは、幾分下落トレンド入りした様相を見せています。テクニカル的にはこのまま1.025付近まで、一度下落する可能性はありそうです。

ユーロ円は160円付近のサポートラインになんとか支えられている状況です。割り込んでしまった場合、155円付近までの下落は避けられないかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは155円から165円です。

ポンド円もテクニカル的にはこのまま下落トレンド入りする可能性が、少しだけ強まっています。

ポンドドルがさらに下落した場合には、その可能性が一層強まりそうです。

ポンド円の予想レンジは188円から198円です。

トランプ大統領の関税政策に関する経済への影響はまだ先になりそうですが、今回の米国雇用統計の結果にも市場の関心は強まっているように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。